



2023年12月28日

各 位

会 社 名 株式会社クスリのアオキホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 青木 宏憲  
(コード番号 3549 東証プライム)  
問合せ先 取締役管理部門担当 八幡 亮一  
(T E L 076-274-6115)

2024年5月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績値との差異及び  
通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2023年6月30日に公表しました2024年5月期第2四半期累計期間(2023年5月21日～2023年11月20日)連結業績予想と本日公表の実績値において、下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。

また2024年5月期通期(2023年5月21日～2024年5月20日)連結業績予想につきましても、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2024年5月期第2四半期累計期間(2023年5月21日～2023年11月20日)連結業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 200,000	百万円 8,000	百万円 8,200	百万円 5,950	円 銭 62.90
実 績 値 (B)	215,622	6,820	6,983	3,422	36.18
増 減 額 (B-A)	15,622	△1,180	△1,217	△2,528	—
増 減 率 (%)	7.8%	△14.7%	△14.8%	△42.5%	—
(ご参考)実績値から株 式報酬費用を除外	215,622	12,836	12,999	9,438	99.77
(ご参考)前年同期実績 (2023年5月期 第2四半期累計期間)	184,281	8,278	11,255	7,924	83.77

## 2. 2024年5月期通期（2023年5月21日～2024年5月20日）連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 410,000	百万円 17,800	百万円 18,200	百万円 13,000	円 銭 137.43
今回発表予想 (B)	435,000	17,200	18,400	11,300	119.46
増 減 額 (B-A)	25,000	△600	200	△1,700	—
増 減 率 (%)	6.1%	△3.4%	1.1%	△13.1%	—
(ご参考) 今回発表予想から株式報酬費用を除外	435,000	24,010	25,210	18,110	191.45
(ご参考) 前年同期実績 (2023年5月期通期)	378,874	15,296	19,129	12,326	130.30

### 3. 差異及び連結業績予想修正の理由

2024年5月期については、現在進行中の中期経営計画の重点施策の一つであります『フード&ドラッグへの転換』により、生鮮食品を導入する改装を進めており、お買い物の利便性が増し、店舗の集客力が向上しております。それに加えて、従前より取り組んできた顧客視点での価格販促施策が功を奏し、さらには食品を中心に値上げが進む消費環境下において、適切な対応ができたことにより、売上高及び売上総利益が顕著に伸長しております。併せて、電気代の単価が計画よりも下振れたことにより、販売費及び一般管理費を抑制できております。

そのため、下記の「【ご参考1】株式報酬費用を除外した第2四半期累計期間連結業績の概算値と前回発表予想との比較」及び「【ご参考2】株式報酬費用を除外した通期連結業績予想の概算値と前回発表予想との比較」に記載の通り、営業利益及び経常利益についても前回発表予想を大幅に上回る見通しであります。

#### 【ご参考1】

株式報酬費用を除外した第2四半期累計期間連結業績の概算値と前回発表予想との比較

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 200,000	百万円 8,000	百万円 8,200	百万円 5,950	円 銭 62.90
概 算 値 (B) 株式報酬費用を除外	215,622	12,836	12,999	9,438	99.77
増 減 額 (B-A)	15,622	4,836	4,799	3,488	—
増 減 率 (%)	7.8%	60.5%	58.5%	58.6%	—

## 【ご参考2】

株式報酬費用を除外した通期連結業績予想の概算値と前回発表予想との比較

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 410,000	百万円 17,800	百万円 18,200	百万円 13,000	円 銭 137.43
概 算 値 (B) 株式報酬費用を除外	435,000	24,010	25,210	18,110	191.45
増 減 額 (B-A)	25,000	6,210	7,010	5,110	—
増 減 率 (%)	6.1%	34.9%	38.5%	39.3%	—

当初（前回）発表予想含む直近4ヵ年（2021年5月期～2024年5月期）においては、2020年1月9日付「募集新株予約権（有償ストック・オプション）の発行に関するお知らせ」（以下「当りリリース」といいます。）に記載の通り、権利行使の条件であるのれん償却費用及び株式報酬費用を除く連結経常利益22,000百万円の達成が見込めなかったため、株式報酬費用を予想に織り込みませんでした。本日公表の修正において、通期連結業績予想におけるのれん償却費用及び株式報酬費用を除く経常利益が22,000百万円を超える見通しとなり、第5回新株予約権（以下、「有償ストック・オプション」といいます。）の権利行使の条件を達成する可能性が高まったことにより、会計処理上、株式報酬費用（詳細は下記の【株式報酬費用について】をご参照ください。）を計上する必要が生じたため、第2四半期累計期間連結実績に同費用6,015百万円、通期連結業績予想に同費用6,810百万円を計上しております。また、2025年5月期第1四半期累計期間連結予想に同費用392百万円の計上を予定しており、期間合計の同費用は7,203百万円の計上となる見通しであります。

よって、前述の通り、2024年5月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績値との差異及び2024年5月期通期連結業績予想の修正を行っております。

なお、親会社株主に帰属する四半期純利益の減少率が他の区分損益と比較して高い理由は、株式報酬費用が税務上の費用に該当せず、株式報酬費用を計上する前の利益に対して法人税等がかかるためであります。

### 【株式報酬費用について】

株式報酬費用は、当りリリースに記載の通り、当社が2020年1月28日に発行した有償ストック・オプションにかかる会計処理の科目であります。

株式報酬費用は、会計処理上、「公正な評価単価」（1株当たり691円※1）から「公正価値」（1個【300株】当たり1,500円※1）を引いた差額を計上しますが、キャッシュ・アウトを伴わない一過性の費用であります。また、株式報酬費用と同額が連結純資産の新株予約権に計上されるため、連結純資産を毀損するものではありません。

前期までは、当該会計処理を行っていませんでしたが、今期は、前述の通り業績の進捗が好調

であり、経常利益の達成条件であります 22,000 百万円を上回る予測が可能な状況になったことにより、当該会計処理が必要となりました。

なお、「株式報酬費用」という科目名を使っておりますが、当社としては当りリリースに記載の通り、本新株予約権は付与対象者に対する報酬としてではなく、企業価値を継続的に高めるためのコミットメントとして、付与対象者の個別の投資判断に基づき引受けが行われたものであります。

※1. 株式分割を反映した金額や株数であり、2023年11月20日(月)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割したものであります。

### 【株式の希薄化について】

株式報酬費用の計上により新株が発行されるものではなく、付与対象者の判断により権利行使の申し出があった場合に、新株発行に必要な手続を経て新株が発行されることとなります。なお、権利行使が可能な期間は、2024年8月21日から2029年12月31日までとなります。

当該有償ストック・オプションが全て行使された場合に増加する当社普通株式の総数は、発行済株式総数の約11.1%に相当しますが、当該有償ストック・オプションの権利行使条件は、連結経常利益22,000百万円を達成することであり、これは2020年5月期連結経常利益予想の12,900百万円に対して70.5%の増加となり、株式への希薄化の影響は合理的なものであると考えております。

また、下記に記載の通り、株式報酬費用を除いた2024年5月期第2四半期1株当たり四半期純利益概算値は、当該有償ストック・オプションの権利行使による新株発行株式数を全て織り込んでも89円81銭となり、当該有償ストック・オプション付与直前の2020年5月期第2四半期1株当たり四半期純利益実績に対して**73.7%**の増加であり、株式の希薄化率を大幅に超える増加率となります。

2020年5月期第2四半期 1株当たり四半期純利益実績 (潜在株式調整後)	2024年5月期第2四半期 1株当たり四半期純利益概算値 (株式報酬費用を除く)	増加率
円 銭 51.69	円 銭 89.81	73.7%

(注) 上記に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上